

令和7年度入学生用 学校案内



神奈川県立 希望ヶ丘 高等学校



自学自習

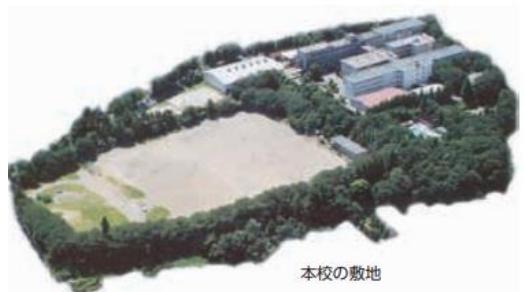
-自学自習に向けた学びのサポート-

教育目標

- 学習はすべて自発的に行い、**自学自習**を重んじ、自己の能力と資質を最大限に伸ばす。
- 行動はすべて自発的に行い、**自律自制**を旨とする。
- 社会人としての意識を明確にし、**和衷協同**を旨とする。
- 社会人としての言動、礼法に注意し、感情を慎み、情操豊かな人となる。
- 節度ある学校生活を通じて心身の健康をはかる。

学習環境

広大な敷地は62.938m²（横浜スタジアム約2.5個分）あり、県立普通科高校では県内随一です。緑に囲まれ、落ち着いた雰囲気の中に陸上競技トラックをはじめ、複数の運動部が同時に活動できる広いグラウンド、学生食堂、充実した蔵書の図書室などがあり、学習や部活動に集中して取り組める環境です。



本校の敷地

GIGAスクールの取り組み

神奈川県立高校では中学校と異なり、学校が用意した端末（パソコン）ではなく、保護者負担で用意していただいた端末で学習活動を行います。自分の端末でレポートやデジタルポートフォリオを作成したり、プレゼンテーションを行ったりすることで、これからの時代に必要な情報活用能力や問題発見・解決能力を身に付けていきます。

本校のGIGAスクールの取組が文部科学省のYouTubeチャンネルで紹介されました。（QRコードより視聴可能です）



令和7年度入学者選抜選考基準

	学習の記録（評定）	学力検査	主体的に学習に取り組む態度（評価）	特色検査（自己表現）
第一次選考	4	6	-	1
第二次選考	-	8	2	1

【特色検査の評価の観点】

- 論理的思考力・判断力・表現力
- 情報活用能力
- 創造力及び想像力
- 科学的思考力・判断力・表現力

【特色検査の概要】

- 提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等を把握するための検査を行う。
- 検査時間は60分とする。

教育課程

令和7年度入学生 教育課程（予定）

神奈川県立希望ヶ丘高等学校 令和7年度入学生 教育課程表（予定）

1 学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合		数学I		数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I 美術I 書道I		英語 コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	情報I Basic I （※）	SS Basic II （※）	LHR													

2 学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究 化学	公共	数学II		数学B	数学C	物理基礎	体育	保健	英語 コミュニケーションII	論理・表現II	情報I	理数探究	LHR																

3 学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
	文 理 系	論理国語	体育	英語 コミュニケーションIII	論理・表現III																												

【凡例】※：学校設定科目 →★：一部生徒へ単位を増加して履修させる科目

【分割履修】体育、保健、情報I

○毎日1コマ50分で、曜日によって6時間または7時間となります。

○1年生は全員が共通の科目を履修し、2年生より将来の進路に合わせた科目を履修するコース制となります。

○この教育課程は今年度のものを参考に載せています。教育課程は今後変更になる可能性があります。

令和5年度の主な進路実績

国立大学合格者数

北海道大	3(0)	東京学芸大	1(0)
東北大	1(1)	東京藝術大	1(1)
岩手大	1(0)	東京工業大	2(0)
宇都宮大	2(1)	横浜国立大	4(0)
茨城大	2(1)	静岡大	5(1)
筑波大	2(0)	富山大	1(0)
東京大	1(0)	金沢大	1(0)
一橋大	1(0)	大阪大	1(0)
電気通信大	6(1)	神戸大	2(1)
東京外国語大	1(0)	合計	38(7)

私立大学合格者数

青山学院大	76(8)	東京理科大	19(5)
学習院大	24(1)	日本大	50(8)
北里大	19(0)	日本女子大	11(0)
慶應義塾大	30(1)	法政大	81(5)
駒澤大	29(0)	明治大	101(7)
上智大	23(3)	明治学院大	53(3)
専修大	38(1)	立教大	50(2)
中央大	64(5)	立命館大	3(1)
津田塾大	1(0)	早稲田大	72(9)
東京農業大	30(0)	その他	361(20)
東京薬科大	7(0)	合計	1142(79)

※（ ）内は過年度生で内数

公立大学合格者数

東京都立大	4(1)
県立健康保健福祉大	2(0)
横浜市立大	11(0)
合計	17(1)

東京大学 理科一類 星 遥佳さん

希望ヶ丘高校は、自由で最高の高校生活を自分たちで作れる学校です。吹奏楽部で週6日、楽器の練習や指揮をしながら、塾には通わず先生方と友達の支えによって学び続けられました。記念祭や合唱祭では、全ての人が楽しめる行事を創りたいという実行委員らの強い信念に刺激を受けました。そしてその明確な統率に支えながら、委員会での装飾制作や、クラスでの屋台の準備、合唱の練習を重ね、迎えた当日の記憶は今も眩しく蘇ります。同学年や先輩後輩には学力のみならず、芸術やスポーツでも、特異な力を持った人が沢山いますし、先生方は親身になって下さいます。OBOGや、部活にご協力頂いている外部の方との、歴史の長い繋がりにより、社会への視野が広がることも多くありました。また、気持ちがあれば何でもできます。苦しいこともましたが、ここにいる皆のおかげでそれを上回る喜びを沢山味わってきました。そうして何より、自分が何倍も、何十倍も成長できたと実感しました。中学生の皆さん、ここで3年間走り抜けた後には、今は想像さえ出来ないような世界が広がっています。

早稲田大学社会科学部 岩井 直孝さん

僕は希望ヶ丘高校で委員長、行事の運営幹部から部活動、その他有志団体まで様々な活動に参加しました。それらの経験を通して、希望ヶ丘高校がとても自由である以上に、自分から何かを求めて行く人間を歓迎することを強く感じました。そしてそういう自ら何かを探し、やり遂げることを目的とする人にこの高校はとても快適で、楽しい場所となることでしょう。僕にとって委員会の仕事や部活動での経験は、受験に立ち向かう際に大きな武器となりました。僕は受験生の中では珍しく、国数英3科目で私立文系を受験する文系生徒でした。同じ受験科目の仲間が少ないだけでなく、3年の6月末まで記念祭関連で忙しくしていたこともあり僕にとって受験は不安そのものでした。ですが、高校の文系数学への手厚いフォローや、クラスの友達がメリハリをつけて勉強していたという環境により、第一志望校の合格をもぎ取ることができました。希望ヶ丘は友達と一緒に青春したい！でも勉強も頑張りたい！という良い意味で欲張りな人にうってつけの学校と言えるでしょう。僕にとってこの学校での生活はもちろん楽しいことばかりではありませんでしたが、それでも色々な学び、気づきを得た高校3年間は僕の宝物です。

自律自制・和衷協同

-社会で活躍する人材の育成-

生徒会活動

生徒会総務は会長・副会長・企画・会計・書記・庶務によって構成され、LHR（ロングホームルーム）の管理や、学校説明会や学校行事の企画・運営、部活動の管理を行っています。



学校説明会でのプレゼンテーション



希望が丘商店街のイベント参加



生徒会総務発足の挨拶

主な学校行事

各学校行事は、生徒会や各運営委員会などが企画・運営を生徒自らがおこなっています。
自主的な運営により企画力・運営力・リーダーシップ力などが養われ、卒業後各方面で活躍しています。

4月

- ・始業式
- ・入学式
- ・新入生オリエンテーション
- ・新体力テスト・身体計測
- ・防災避難訓練
- ・面談週間



5月

- ・陸上競技大会
- ・生徒総会
- ・前期中間試験



6月

- ・記念祭（文化祭）



7月

- ・理数探求中間報告会
- ・合唱祭



8月

- ・部活動夏季合宿（7月～）
- ・夏期講座（7月～）
- ・3学年保護者面談（7月～）
- ・校外学校説明会
- ・前期期末試験

9月

- ・球技大会
- ・終業式
- ・1, 2学年保護者面談



10月

- ・校内学校説明会
- ・2学年修学旅行
- ・1学年遠足
- ・地域貢献デー



12月

- ・後期中間試験
- ・校内学校説明会

1月

- ・大学入学共通テストリサーチ
- ・実用英語検定

2月

- ・入学者選抜

3月

- ・卒業式
- ・後期期末試験
- ・球技大会
- ・三送会
- ・修了式

部活動

個性あふれる、多彩な部活動。自己の人間性を高め、幅広い分野で活躍できる力が養えます。

県外上位を目指し、目標達成のために切磋琢磨し、学校全体に活気が生まれます。

運動部

陸上競技	バドミントン
硬式野球	卓球
サッカー	男子硬式テニス
ラグビー	女子硬式テニス
男子ハンドボール	剣道
女子ハンドボール	柔道
男子バレーボール	弓道
女子バレーボール	水泳
男子バスケットボール	ダンス
女子バスケットボール	ブレイクダンス
ソフトボール	チアダンス

文化部

科学	パントマイム
合唱	室内楽
ギター	写真
軽音楽	交通研究
茶道	クイズ研究
吹奏楽	KHI
美術	(希望ヶ丘放送委員会)
フォークソング	ティディベア同好会
文芸	演劇
MFC	マインドスポーツ (漫画ファンクラブ)

令和5年度 部活動の主な活動実績

剣道

関東高校剣道大会神奈川予選女子団体ベスト8
全国高校総体神奈川県予選 女子団体第3位
神奈川県高校新人剣道大会 個人 第5位
全国高等学校剣道選抜剣道大会
神奈川県代表選考会 女子団体 第5位



ラグビー

全国大会予選・県新人大会 ベスト16
関東大会県予選ベスト16



女子ハンドボール

関東大会予選・総体予選 ベスト8
インターハイ県予選 ベスト8



活動風景

Scuolaキャンプ



Scuolaセミナー



SSH 生徒研究発表 全国大会

校外へ広がる活動 校外での発表等も行います。

意欲のある人には、校外での発表をサポートします。

1、2年生では、「Scuola セミナー」「Scuola キャンプ」、3年生では、全国のSSH校が参加する「SSH生徒研究発表会」このほかにも、学会での発表、研修会への参加などたくさんのチャンスがあります。また、高校生による「模擬国連」への参加も継続中です。

希望ヶ丘高校のあゆみ

学校概要・基本情報

明治30年 神奈川県尋常中学校（横浜市西区藤棚町）
明治32年 神奈川県中学校と改称
明治33年 神奈川県第一中学校と改称
明治34年 神奈川県立第一中学校と改称
大正02年 神奈川県立第一横浜中学校と改称
大正12年 神奈川県立横浜第一中学校と改称
昭和21年 横浜市磯子区六浦町に移転
昭和23年 神奈川県立横浜第一高等学校と改称
昭和25年 神奈川県立希望ヶ丘高等学校と改称（男女共学）
昭和26年 磯子区六浦町より現在地へ移転
平成09年 創立100周年記念式を挙行
平成30年 文部科学省スーパーサイエンスハイスクール第1期指定
令和05年 文部科学省スーパーサイエンスハイスクール第2期指定
現在、卒業者数約4万人



横浜第一中学校時代の校舎

【学校概要】

希望ヶ丘高校は明治30年、神奈川県最初の旧制中学校として開校し、創立126年の伝統校です。相鉄線希望ヶ丘駅から徒歩8分、横浜スタジアムの約2.5個分の敷地や、学生食堂、充実した図書室、Wi-Fi環境など、恵まれた学習環境で自学自習に向けた学びのサポートをしています。

【基本情報】

学年制/2学期制/普通科/制服なし/食堂あり/
現在各学年9クラス・男女比ほぼ5対5/定時制併置/
文部科学省スーパーサイエンスハイスクール(第Ⅱ期)
県教育委員会指定 学力向上進学重点校エントリー校

令和6年度 学校説明会日程

7月 31日(水)瀬谷公会堂

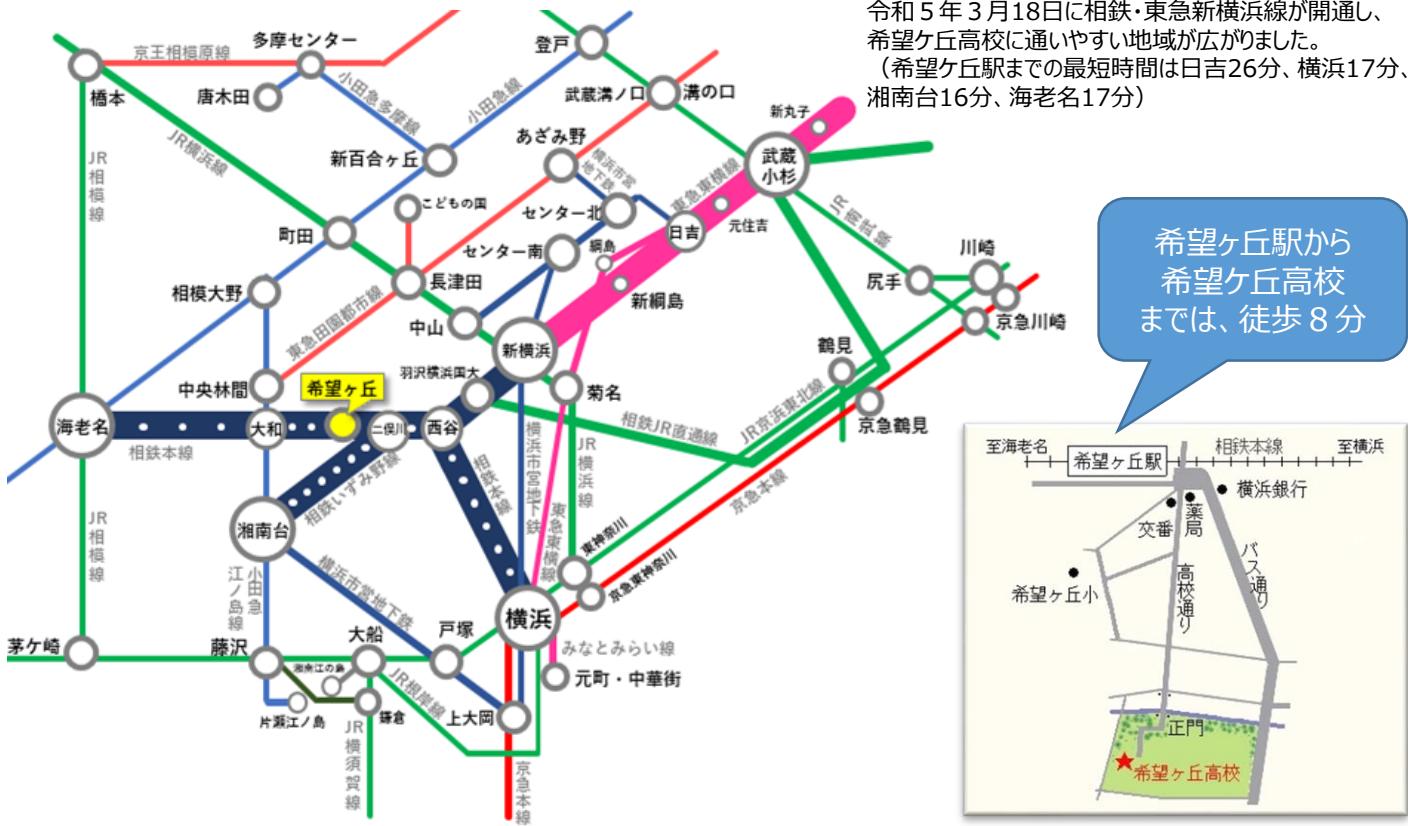
10月12日(土) 校内

12月 7日(土) 校内

学校説明会の参加は事前申込制です。
詳細は学校HPをご確認ください。



希望ヶ丘高校までのアクセス



希望ヶ丘駅から
希望ヶ丘高校
までは、徒歩8分

令和5年3月18日に相鉄・東急新横浜線が開通し、希望ヶ丘高校に通いやすい地域が広がりました。
(希望ヶ丘駅までの最短時間は日吉26分、横浜17分、湘南台16分、海老名17分)

〒241-0824 横浜市旭区南希望が丘79-1

TEL. 045-391-0061(代表)

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kibogaoka-h/zennichi/>

主体的・自律的に探究し 新たな価値を創造できる人材を育成する教育課程の研究開発

目指す生徒像

新たな価値の創造と科学技術及び社会の発展に貢献できる人材

情報活用能力

複数の情報源から必要な情報を正しく収集・分析し、自己の主張や提案の根拠として活用する能力

課題設定力

身の周りや社会での出来事から解決すべき課題を見つけ、具体的に解決するための問い合わせ仮説を立てられる能力

協働して課題解決する能力

他者と協働して課題に取り組み、解決する能力

論理的思考力

物事を論理的に思考し、自己の意見を構築する能力

言語能力

自己の主張や提案を文字言語、音声言語を用いて適切に表現する能力

育成する5つの力

本研究における定義

デジタル・ポートフォリオの活用による 主体的・自律的に探究する資質・能力の育成

すべての教科・科目において探究的な学習活動に取り組み、その過程・成果をデジタル・ポートフォリオで蓄積・共有することで、学びをメタ認知して調整し、生涯にわたって主体的・自律的に探究する資質・能力を育成

3年間にわたる各教科の学習活動の過程・成果の蓄積・共有

各教科等も含めた「探究的な学び」の実践



探究の高度化に向けた 外部機関との連携

大学や企業、研究機関等との連携・協働を深めて課題研究を充実させ、トップ層の科学技術人材を育成する

科学技術人材の育成に向けた 課題研究を中心とした教育課程の開発

学校設定教科「SS希望」及び教科「理数」の科目「理数探究」を設置し、課題研究の過程を体系的に学ぶことで、身に付けさせたい5つの力を育成する

3
学
年

学校設定教科「SS希望」/必修選択科目
学校設定科目「SS希望」(1単位)
2学年までの課題研究を改善し発表する

教科「理数」/必修選択科目
理数探究 (1単位)
2学年までの課題研究を更に深める

理科・学校設定科目/全学年選択科目
Scuolaセミナー

理科・学校設定科目/全学年選択科目
Scuolaキャンプ (1単位)

2
学
年

教科「理数」/必修科目
理数探究 (2単位)
一連の課題研究（課題設定、情報収集、整理、分析、まとめ、発表）に取り組み
5つの力を育成する

1
学
年

学校設定教科「SS希望」/必修科目
学校設定科目「SS Basic I」(1単位)
情報科の必履修科目「情報I」のデータサイエンスに関する学習などと関連付け、課題設定力 情報活用能力 協働して課題解決する能力 を育成する

理科・学校設定科目/全学年選択科目
Scuolaセミナー (1単位)
実践的な学習活動によるフィールドワーク、観察・実験などの実践的な学習活動

理科・学校設定科目/全学年選択科目
Scuolaキャンプ (1単位)
大学や研究機関等との協働によるフィールドワーク、観察・実験などの実践的な学習活動

- 外部講師、TA派遣
研究室での研究活動
- フィールドワークの実施
- セミナー実施
- 国内外の学校との交流
- SSH/理数教育推進校との連携、ネットワークづくり
- 県立高校生学習活動コンソーシアムの活用
- 科学分野のコンテスト、学会等への参加
- 文部科学省、JST、管理機関による指導・助言
- 運営指導委員による指導・助言
- 学校運営協議会による指導・助言
- 連携機関対象アンケート実施